

様式第二号の十四(第八条の十七の三関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月16日

青森県知事 殿

提出者

住所 青森県三沢市大字三沢字淋代平
氏名 住友化学株式会社 三沢工場
工場長 片山 泰実

電話番号 0176-54-2118

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条2第11項の規定に基づき、令和04年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	住友化学株式会社 三沢工場
事業場の所在地	青森県三沢市大字三沢字淋代平
事業の種類	医薬品原薬製造業
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,700t	全処理委託量	2,700t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	2,700t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

三八九四二六六四四
環境管理部

-5.6.19

收受

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類： 廃酸(腐食性))

有機物量		自ら直接 再生利用した量	②	自ら中間処理した後 再生利用した量	③	自ら中間処理した後 業者への処理委託量	⑪
排出量	① 905.1 t	自ら直接 海洋投入処分又は 埋立処分した量	③	自ら中間処理 した量	④	自ら中間処理した後 業者への処理委託量	⑪
項目	実績値	自ら中間処理 した量	④	自ら中間処理した 後の残さ量	⑤	自ら中間処理した後 業者への処理委託量	⑪
①排出量	905.1 t	② + ⑥自ら再生利用を行った量		⑥	⑦	自ら中間処理による 減量した量	⑪
② + ⑥自ら再生利用を行った量		③ + ⑨自ら中間処理により減量した量		⑧	⑨	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪
③ + ⑨自ら中間処理により減量した量		⑩ + ⑫自ら再生利用業者への処理委託量		⑩	905.1 t	自ら熱回収認定業者以外の 業者への処理委託量	⑪
⑩ + ⑫自ら再生利用業者への処理委託量		⑪ + ⑬自ら熱回収認定業者への処理委託量		⑪	905.1 t	自ら優良認定 業者への処理委託量	⑪
⑪ + ⑬自ら熱回収認定業者への処理委託量		⑭					⑭

(第2面)

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類： 廃アルカリ)

項目	実績値	
①排出量	1260.7 t	
②+③自ら再生利用を行った量		
④自ら熱回収を行った量		
⑤自ら中間処理により減量した量		
⑥+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑧全処理委託量	1260.7 t	
⑨優良認定処理業者への処理委託量	1260.7 t	
⑩再生利用業者への処理委託量		
⑪熱回収認定業者への処理委託量		
⑫熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
⑬うち優良認定の処理業者への処理委託量	1260.7 t	
⑭うち熱回収認定の業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量		
⑮うち熱回収認定の業者への処理委託量		
⑯うち再生利用業者への処理委託量		
⑰うち中間処理した後の残さ量		
⑱自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量		
⑲自ら直接再生利用した量		
⑳自ら中間処理した後再生利用した量		
㉑自ら中間処理した後再生利用した量		

(第2面)

計画の実施状況

(特別) 管理産業 廃棄物の種類： 廃油(引火性)

1

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理した後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

計画の実施状況

添付資料-1

単位:t

特別管理産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ(有害)	廃アルカリ	廢油	合計
排出量 目標	700	400		1,600	2,700
全処理委託量 目標	700	400		1,600	2,700
優良認定処理業者への委託量	700	400		1,600	2,700
再生利用処理業者への委託量	0	0		0	0
認定熱回収業者への委託量	0	0		0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収業者への委託量	0	0		0	0
①排出量	905.1	0	1,260.7	937.7	3,103.5
④自己中間処理量	0	0	0	0	0
⑥自己中間処理 残さ量	0	0	0	0	0
⑦自己中間処理 減量化量	0	0	0	0	0
⑩直接及び自己中間処理後の処理委託 量	(1) 905.1	(2) 0	(3) 1,260.7	(4) 937.7	(1)～(4) の合計 3,103.5
⑪ ⑩のうち、優良認定処理業者への委託量	905.1	0	1,260.7	937.7	3,103.5
⑫ ⑩のうち、再生利用処理業者への委託量	0	0	0	0	0
⑬ ⑩のうち、認定熱回収業者への委託量	0	0	0	0	0
⑭ ⑩のうち、認定熱回収業者以外の 熱回収業者への委託量	0	0	0	0	0